

令和3年度食品表示指導者研修会を開催しました

令和4年3月
農政課

第5次京都府食の安心・安全行動計画に基づく「安心・安全な食品を提供する事業者の育成」の取組の一環として、食品表示指導者（府内食品製造事業者内で食品表示等に関する指導的立場にある従業員等を京都府が登録）及び登録希望者を対象とした食品表示指導者研修会をオンライン開催しました。

本研修会は、すでに食品表示指導者に登録されている方へのフォローアップであるとともに、新規登録のための養成研修に位置づけており、今回の研修会受講をもって、新たに7名を食品表示指導者として登録予定です。

1 日 時 令和4年2月18日（金） 14時～16時

2 場 所 オンライン（zoomウェビナー）（配信：京都リサーチパーク）

3 参加者 31名

4 内 容

(1) 食品表示研修「新たな加工食品の原料原産地表示制度について」

講 師：消費者庁食品表示企画課 食品表示調査官 大西 康子 氏

(2) コンプライアンス研修「HACCP制度の義務化について」

講 師：株式会社角野品質管理研究所 代表取締役 角野 久史 氏

(3) 専門研修「京都府における食の安心・安全の取組について」

講 師：農政課職員

5 結 果（アンケート）

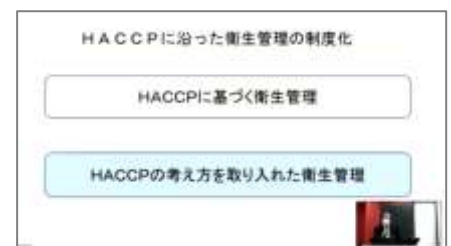
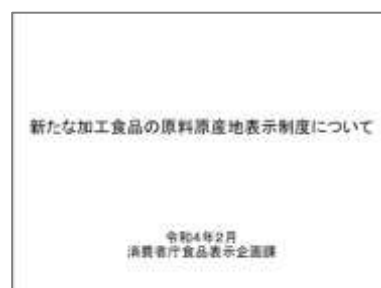
- ・回答者の73.7%が「大変満足」「満足」と回答
- ・回答者全員が「次回も参加したい」と回答

6 参加者の主な感想

- ・いつも集合研修などで参加しているが、今回ウェビナーで聴講してみて、慣れれば集中もでき大変良い経験になりました。
- ・本日はありがとうございました。HACCPの知っているようで知らなかったことがわかりました。
- ・行政による説明会もすっかりなくなったので、こういう講習会があるとよいと思います。



配信の様子



配信された画面